院長通信

鶴巻温泉病院　院長ブログ １２６
２０２０年　　第２号（毎月発行）

日本人の死因の変化

こんにちは。院長の鈴木龍太です。日本の少子高齢化がよく言われますが、2019年の日本人の出生数は89万人で、死亡者数が136万人となり、47万人自然減となりました。

戦後のベビーブームでは年間280万人近く生まれていましたが、2016年に初めて100万人を切り、その後、急激に減っています。死亡者数はこれからもどんどん増えて、2025年には160万人前後になると言われています。

日本人の死因は、最近までは1位悪性新生物（癌）、2位心疾患、3位、4位が肺炎か脳血管疾患でした。しかし2018年の死因統計では1、2位は変わりませんが、3位が「老衰」になりました。90才以上の超高齢者が増えると一つの臓器だけが原因で死亡するのではなく、多くの臓器が機能しなくなります。そのように多臓器不全で亡くなる場合に老衰死と診断します。一方、在宅や介護施設で看取る場合に、検査や画像診断ができないので、死因が特定できないことがあり、老衰と診断することが多くなります。老衰死が増えたことは、在宅や介護施設での看取りが増えていることを示しているとも言えます。

ブログを開設いたしました　　リハビリテーション部

2019年10月から、より多くの方にリハビリテーション部を知っていただくためにブログを開設いたしました。

回復期リハビリテーション病棟での上肢機能アプローチや先進機器を用いた食事のリハビリテーション、視覚入力機器を用いたコミュニケーション支援など掲載しています。気軽にご覧になってください。

鶴巻リハ　検索

4月1日より「つるまきシャトル」がリニューアル　　サービスシステム開発室

当院では、ご入院中の患者さまへご家族が面会される場合の利便性を考慮し、JR平塚駅南口から鶴巻温泉病院　南館までの直行便無料送迎バス「つるまきシャトル」を運行しております。2020年4月1日（水）より、更なる利便性の向上のため、当院を12：30に出発する車両を増便いたします。どうぞお気軽にご利用ください。

※従来の大型車両は駐車場所などでご不便おかけしておりました。改善策として小型マイクロバスを導入した結果、座席数が減少しております。先着順で定員乗車のご案内となりますことをご了承ください。詳細は掲示・ホームページをご覧ください。

職員の方へ！　鶴巻温泉病院野球部　～未経験の方でも大歓迎～

鶴巻温泉病院野球部が始動しました。楽しそうですが、怪我しないように頑張ってください。

2月10日（月）に厚木市の玉川球場で野球を行いました。
看護部10名、リハビリテーション部9名、管理部1名、薬剤科2名、計22名の職員が参加しました。軽く身体を動かした後、ノックや紅白戦を行い、寒い中でも楽しく野球ができました。野球をやりたいという思いがあれば未経験の方でも大歓迎です。各部署の職員が交流を深められる機会として、今後も活動を続けていきます。ご希望の方は、看護部の小玉（携帯8104）までご連絡ください。

2020年2月17日　医療法人社団　三喜会　理事長 鶴巻温泉病院　鶴巻温泉病院介護医療院　院長 鈴木 龍太